



# 教育委員会会議 令和4年11月定例会 会議録

(10:00)

## 1. 開 会

市民憲章唱和

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

## 4. 前回会議録の承認

全員賛成

## 5. 教育長等の報告

### ①令和4年度補正予算(第7次要求)について(教育総務課)

概要説明(資料5-1)

12月議会に提出予定の予算案です。主な内容は人件費の補正です。4月1日以降の時間外勤務手当の追加補正など、実情に合わせた要求を行っています。また、小学校費及び中学校費については燃料費の要求を行っています。既に数回にわたる補正を行っていますが、光熱水費や冬場の燃料費については物価高騰の影響が強く再度追加補正を行っています。また、中学校費の委託料については、来年度予定している加茂中学校の工事に伴う設計費用です。長期間にわたる工事となるため、来年度から工事に着手できるように準備を進めていきたいと思っています。学校教育課においても人件費として共済費を要求しています。また、教育振興費の生徒指導・不登校対策事業については、県の事業となります。県より増額の連絡がありましたので、この事業に従事する方の人件費を増額することによって、対応時間の増加を予定しています。給食センター職員給与関係費については、人件費の減額補正を行っています。幼稚園費についても同様に人件費及び光熱水費の増額を要求しています。教育委員会及び幼稚園関係で、合計27,842,000円の要求を行っています。

## 6. 議事

議事の前に、議事①は、津山市教育委員会会議規則第13条第4項の規定に該当するとして非公開を全員一致で可決承認

## 7. その他

### (1)各課からのお知らせ

#### ①給食だよりについて(保健給食課)

今月のイチオシ!給食メニューはいい歯の日の献立から、青菜じゃこふりかけを紹介しています。最近食生活において柔らかい食べ物が増えており、小中学生の噛む力が衰えていると言われていています。下の段には、よく噛むことの大切さについて記載しています。また、右側には地産地消についての記事を掲載しています。11月14日から18日は「おかやま地産地消週間」でした。地産地消のいいところや津山産の食材について紹介しています。

#### ②津山市教育委員会通信12月号について(教育総務課)

津山市教育委員会通信12月号を発行します。表面上部では、学校と保護者間の連絡ツールICT化についての記事を掲載しています。現在、学校と保護者間ではげんぼくんメールを使用していますが、今年度から鶴山小学校と勝北中学校において、まなびポケットアプリの活用を実証しています。朝の欠席連絡について従来は保護者が学校へ電話し、電話を受けた教職員が担任へ伝えていましたが、アプリを活用することによって欠席連絡を保護者が学校へ送ることができ、電話回線の混雑の解消につながります。また、紙媒体で配布をしていた保護者の方へのお知らせプリントについても、今後はデータをアプリで配信することによって利便性の向上と負担の軽減を図ることができます。

その下には、津山商工会議所青年部からのサッカーボールの寄附についての記事を掲載しています。裏面には、2学期の学校訪問の様子を掲載しています。また、その下には鶴山小学校と一宮小学校のトイレの改修について掲載しています。衛生面の向上により、快適な学校生活へつながります。さらにその下には、令和4年度のつやま元気大賞について掲載しています。

### ③令和4年度つやま元気大賞について（学校教育課）

つやま元気大賞は、児童生徒の主体的な活動や学校が一丸となった教育活動、教職員の創意工夫ある教育実践、PTA 団体や健全育成団体の活動において、優れた成果や他の模範となる取組に対して広く表彰することを通して、津山市の学校や地域を元気にすることを目的としています。今年度で4回目の実施となります。今年度から津山市PTA 連合会が主催に加わりました。昨年度より応募数も増加しており、取組の浸透を実感しています。10月20日に選考委員会を実施し、個人の部1、団体の部3を大賞としました。11月4日には表彰式を行いました。内容については、地域やPTAが一丸となって展開している素晴らしい取組が多かったです。今後もつやま元気大賞を広く募集し表彰することにより、津山市を元気にしていくような取組を継続して行います。児童生徒の自己肯定感や郷土愛の醸成につなげていきたいです。

### ④令和4年度つやま子ども観光ガイド育成塾について（学校教育課）

津山市の歴史・伝統・文化等を実際にガイドすることを通して、故郷に誇りと愛着をもてる子どもの育成を図ることが目的となっています。テーマについては、第1回目の令和元年度が津山城、第2回目が津山まなびの鉄道館、第3回目が城東重要伝統的建造物群保存地区となっています。第4回目となる今年度のテーマは、つやま自然のふしぎ館、津山郷土博物館です。参加した児童生徒は非常に意欲的であり、自信を持って発表する姿が非常に頼もしく感じました。参加保護者の許可を得た上で発表原稿を冊子にし、先日の校長会にて配布しました。参加した児童生徒はもちろんのこと、保護者も郷土への理解を深めていると感じました。保護者が郷土に対して新しい発見をすることで、地域の催しに参加するなど、さらに学びを深めることができます。

### ⑤令和4年度食生活についてのアンケート結果について（保健給食課）

令和4年度食生活についてのアンケートの結果についてです。今年の6月に市内の小学校5年生と中学校2年生を対象にアンケートを実施しました。調査目的は記載のとおりです。アンケート結果については各学校へ11月16日に配布しました。また、これに加えて学校ごとのアンケート集計結果も配布しました。各家庭へは啓発資料としてアンケート結果を抜粋したものを給食日より特別号として作成して配付しています。

内容の一部ご紹介しますと、7ページに示しております「朝食を毎日摂取する小中学生の割合」のグラフでは、小学校は昨年度の79%から0.3ポイント上昇し79.3%、中学校は77.4%から5.7ポイント下降し71.7%となっています。小学校はわずかに上昇し、中学校は下降しています。8ページでは、「朝食を食べることが大切と思っている」と回答した児童生徒は、小中学校とも8割以上で「どちらかといえば思う」を加えると9割（小96.5%中96.1%）を超えます。これらの結果から、朝食を摂取する大切さを頭では理解しているけれど、実生活上での実行がなかなかできていないということが分かります。9ページから、起床、就寝時間の設問、続けて給食の設問に続きます。14ページからクロス集計の結果も記載しています。一部ご紹介しますと、14ページ、15ページが小学校の結果です。小学生では、朝食を食べている人ほど起床時間が早く、給食も全部食べる割合が高くなっています。また、就寝時間も早いという、早寝早起きを行っており、朝ごはんの時間を確保できているという自然な流れになります。また、朝食を食べない人の7割以上が23時以降の就寝となっています。16ページ、17ページが中学校の結果です。中学校においても、朝食を食べている人ほど起床時間が早く、給食も全部食べる割合が高くなっており、就寝時間も早くなっています。また、朝食を食べない人の6割以上が24時以降の就寝となっています。18ページ、19ページはアンケート結果を受けての考察となります。

9ページのグラフより、毎日食べない人たちには、「おなかがすいていない」、「食べる時間が少ない」、「休みの日は食べない」という3つの理由がありました。これは少なくとも過去5年間はこの理由が変わっておらず、小中学生の生活習慣が変わっていないのではないかと考えられます。朝食摂取率の向上、生活習慣の改善については、学校だけでなく、各ご家庭でいかに取り組んでいただいても大きく影響していると考えています。啓発資料の提供などの全体的に行う取組の継続に加え、食べない人への対策、アプローチを考えていかなければいけないのではないかと考えています。議会へのお知らせや報道連絡・ホームページにも掲載予定です。

### ⑥津山っ子こころのふれあいトークについて（次世代育成課）

津山っ子こころのふれあいトークを開催します。日時は令和4年12月3日、午前9時30分から12時までで、会場はグリーンヒルズ津山リージョンセンターペンタホールです。津山っ子を守り育てる市民の会が主催となり、市内の中学生の意見発表や意見交換を行います。県立津山中学校を含む市内の9校の中学生が、学校生活や家族、地域や将来の夢など自由なテーマで発表を行います。その発表に対し

て津山っ子を守り育てる市民の会や参加者が意見交換を行うことで相互の理解を深め、地域で子どもを育てるという意識を高めることを目的としています。感染防止のためマスクの着用をお願いするとともに、施設定員の半分の人数となるように人数制限を行って開催する予定です。

### ⑦公開保育・研究協議会について

資料の表面は10月29日つやま西幼稚園にて実施された、令和4年度岡山県人権学習充実拠点校事業兼令和3・4年度津山市幼稚園教育研究大会についてです。午前中は公開保育、午後は研究発表及びグループ協議を行いました。津山市内だけではなく県南部を含め80人程度が参加しました。年長の園児が鬼ごっこをして遊ぶ中で、ルールについての小さなトラブルが発生しました。そのトラブルに対して園児同士が話し合いをして解決をするという場面があり、午後の協議においても話題となりました。

裏面は、11月11日にみどりの丘保育所にて実施された、津山市における就学前教育・保育カリキュラム委員会主催研修会についてです。午前中は公開保育、午後は研究発表及び協議・指導講評を行いました。遊びにおける環境構成のあり方を主題とし、おぼけやしきごっこやおまつりごっこを行いました。園児が夢中になって遊ぶ姿を見ることで、わくわくした気持ちになるような公開保育となりました。

### ⑧市立幼稚園 PTA 研修会について

津山市立幼稚園 PTA 連絡協議会主催の研修会を開催します。日時は令和4年11月28日、午前10時から11時50分まで、会場はグリーンヒルズ津山リージョンセンターペンタホールです。テーマは「親が変われば子どもも変わる！～わが子の思春期で後悔しないために～」とし、アンガーマネジメントの研修を行います。講師は稲田尚久先生です。

#### (2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっているが、次回定例会は令和4年12月23日(金)13:30から開催。  
全員賛成により決定

#### (3) その他

##### ①三津同盟締結による教育分野での交流について

津山市・中津市・津和野町は、ともに優れた蘭学者・洋学者を輩出した歴史的な背景を重んじて、「蘭学・洋学 三津同盟」を締結しています。教育分野において、郷土等の歴史等について、学校間交流を行い、お互いの郷土の誇りと愛着を持つ子どもの育成をしたいと考えています。12月6日に大分県中津市立北部小学校6年生と津山市立林田小学校6年生、12月8日及び令和5年2月9日に島根県津和野町立津和野小学校6年生と津山市立鶴山小学校6年生がそれぞれオンライン授業で交流します。

(10:47) 休憩

(10:55) 再開

#### 6. 議事

①令和4年度補正予算(第8次要求)について(教育総務課)  
(非公開)

#### 9. 閉会

(10:58)